

行動誘発型の家庭向けDRサービス 『エコ電気アプリ』

SBパワー株式会社/エンコアードジャパン株式会社
2022/10/18(火)

当社が提供している電力データを活用したサービス

2020年7月より制御機器を使用しない行動誘発型のDRサービスを提供開始

本サービスにてDRサービスを提供中

スマートホーム向け オールインワンサービス「コネクト」



エコ電気アプリ



スマホアプリ

提供開始時期	2020年6月～	2020年7月～
特徴	リアルタイムに消費電力量を確認可能 家電リモコンとの接続で電力使用の直接制御が可能	アプリダウンロードですぐにサービスの利用が可能 ※今後、家電制御機器との連携も検討中
電力量データ	1秒毎の電力量を利用	30分毎の電力量(cルート)を利用
利用料金	有料（設置工事が必要）	無料

家庭向けDRサービス『エコ電気アプリ』

日本初のスマホアプリ経由のDRサービス

STEP1 募集確認

電力需給ひっ迫時などに
節電募集 (Push通知)



←節電募集
(Push通知)

STEP2 参加

ワンタッチで
節電にエントリー



←成功報酬

←参加ボタン

結果確認

翌日に節電実績や
獲得ポイントを確認



節電ポイント獲得

日本国内No.1のQRコード決済アプリ“PayPay”
で使えるポイントを獲得

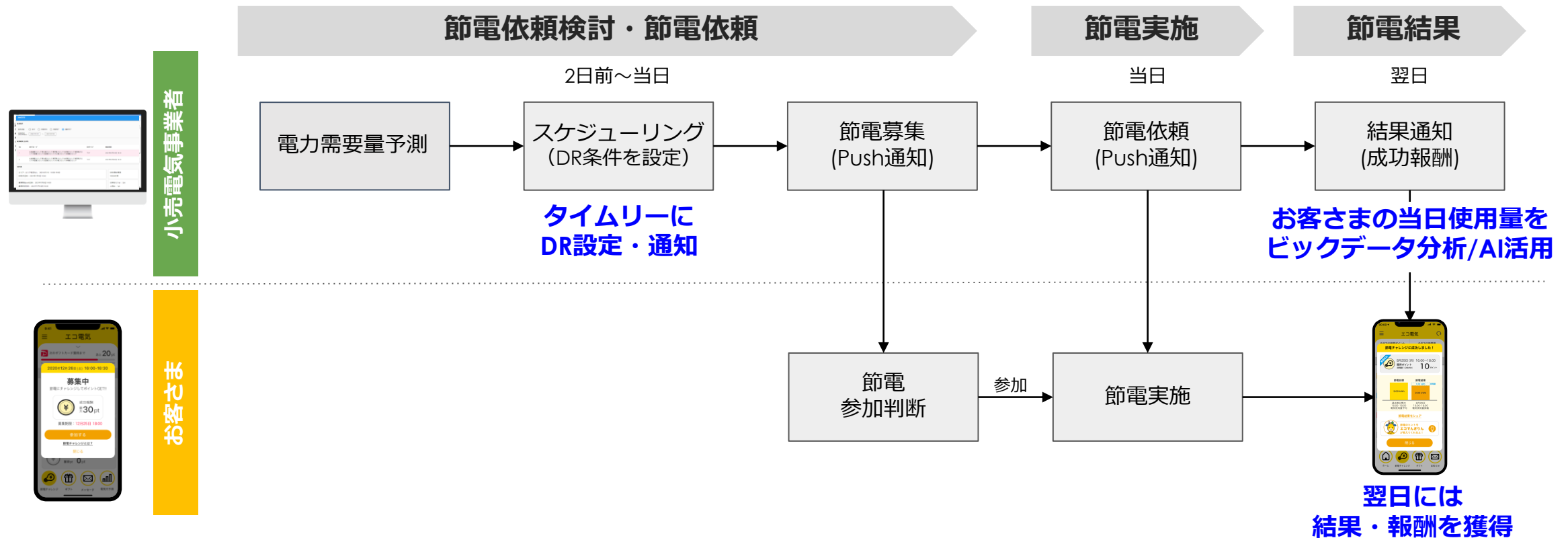


特許技術を活用したDRサービスのフロー

ビッグデータ分析技術や特許技術[※]を活用したDRサービス

弊社独自のビッグデータ分析技術やDRに関する特許技術をスマホアプリと組み合わせ、リアルタイム性のあるDRサービスを実現

DRサービスフロー



※ [エンコードジャパン](#)が2018年7月24日にスケジューリング機能を含むデマンドレスポンス管理システムとして出願(特願2018-138870)、2020年1月に特許庁に登録完了
需要家の電力データの収集および電力需要予測、DR要請時間帯およびDR目標値の算出、需要家専用インターフェイスの提供などDR実施に必要な包括的なソリューションを提供

弊社DRサービスの特長

柔軟にDRの発動条件を設定可能かつ実効性の高いDRサービス

実施時期	○ 1年中いつでも実施可能	→ 夏/冬 季節限定ではありません（端境期も実施）
募集タイミング	○ 自由に設定可能（実施直前まで）	→ 急な需給ひっ迫や市場価格高騰への対応も可能です
DR報酬額	○ DR発動ごとに自由に設定可能	→ 市場価格等に応じ柔軟に設定できます
結果通知/報酬進呈	○ DR翌日に結果通知、即ポイント進呈	→ 翌日には結果を通知、即ポイントを進呈することで、省エネ意識やDRへの継続した参加意欲を高めます（お客さまの参加率や満足度も高い）

卸電力取引市場や制度改正への対応を意識したDRサービス

項目	スポット市場	インバランス※1	容量拠出金	需給調整市場
目的	スポット市場高騰時の調達量削減	不足インバランスの発生抑止	容量拠出金の負担軽減	三次調整力②向け電源の可能性検証
節電の募集通知時間	節電対象日の2日前	節電対象日の1日前10時半以降※2	指定なし	対象時間帯の45分前※3
参加の募集締め切り時間	節電対象日の前日9時まで※4	節電対象時間帯の2時間前まで※5	指定なし	節電開始時間まで※6
参加世帯当たり平均削減量※7 (2020年7月13日～2020年9月30日)	0.058kWh／世帯・30分※8	0.058kWh／世帯・30分※8	0.133kW／世帯・60分※9	0.138kW／世帯・30分※10

※1 2022年度以降の新インバランス制度に対応

※2 予備率の低下が予想される場合に、市場の価格シグナルを踏まえて節電募集を実施することを想定

※3 需給調整市場における発動指令を受けた場合に、節電募集を実施することを想定

※4 スポット市場の入札締め切り時間までにDRサービスによる削減可能量を算定することを想定

※5 ゲートクローズまでにDRサービスによる削減可能量を算定することを想定

※6 45分前の発動指令に対して節電対象時間帯までにDRサービスにて応動することを想定

※7 節電が不十分(削減電力量が目標未達)であった方も含め、節電参加者の平均削減量を記載

※8 市場の取引単位に合わせて30分当たりの平均削減量「kWh」を記載

※9 容量拠出金の負担額算定に合わせて1時間当たりの消費電力「kW」を記載

※10 三次②調整力における指令間隔及びアセスメントⅡの評価単位に合わせて30分当たりの供出可能量「kW」を記載

節電実績

アプリを通じた節電依頼により節電効果を確認

1年間で約508万kWhの消費電力量を削減

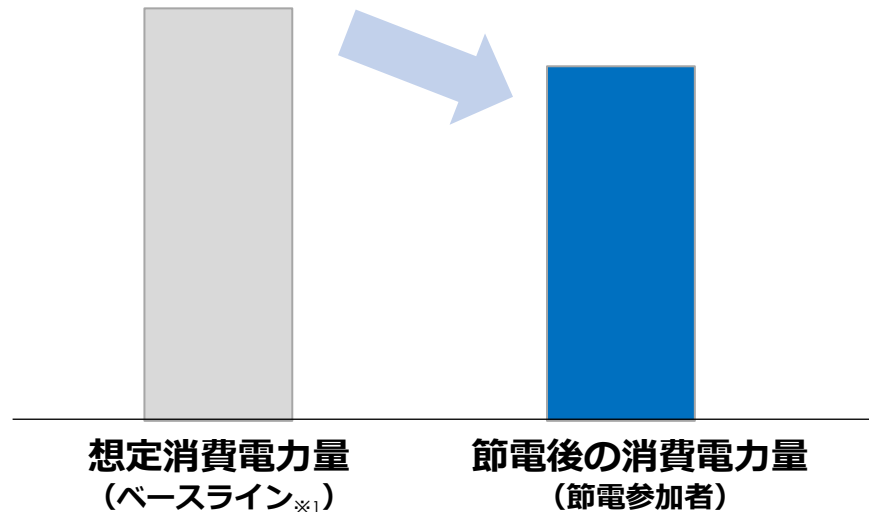
需給ひっ迫警報時には、節電依頼への参加者は非参加者に比べ10%の節電効果を確認

年間削減量 (2021年4月1日~2022年3月31日)

約508万kWh削減

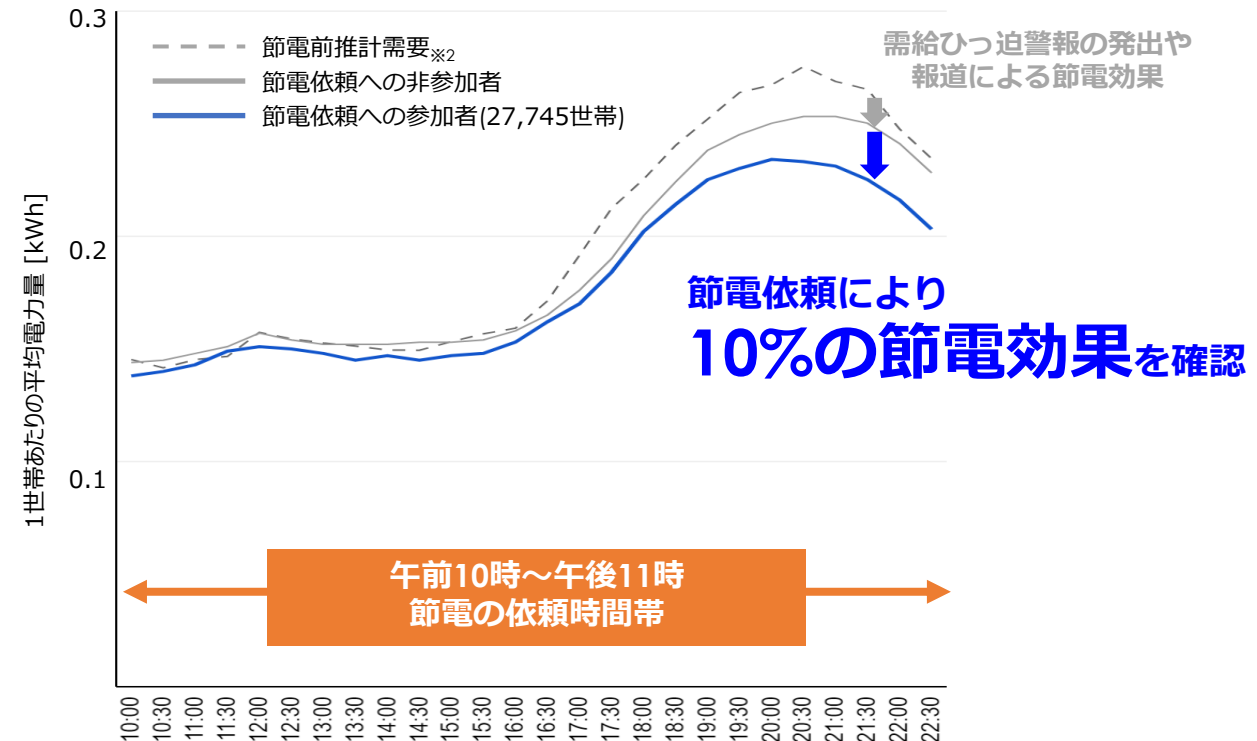
(平均参加世帯数：61,197件)

(削減イメージ)



※1 経済産業省「エネルギーリソースアグリゲーション事業ガイドライン」に基づき、過去の消費電力量から試算した想定消費電力量

需給ひっ迫警報時 (2022年3月22日、東京エリア)



※2 1時間ごとの24点において、2021年と2022年の3月平日の需要実績と気温実績の回帰直線を求め、3月22日当日の気温実績を元に節電前の需要を推計。(照明需要の大きい9時~18時は「雨・雪・曇の日」の実績値を利用)

お客さまの反応率

適切なタイミングのプッシュ通知により高い反応率を実現

DRサービス平均参加率

32.5%※1

1回でも参加いただいた世帯
68.7%※2

DR募集のご案内



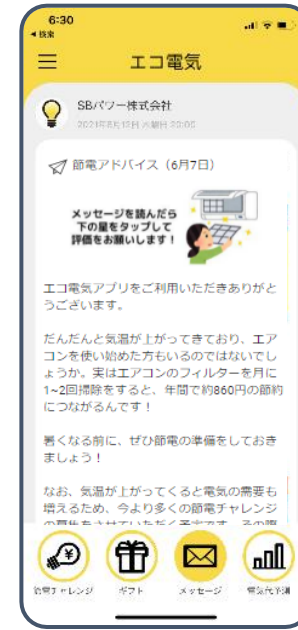
メッセージ平均閲覧率

56.6%※3

例：新機能のご案内



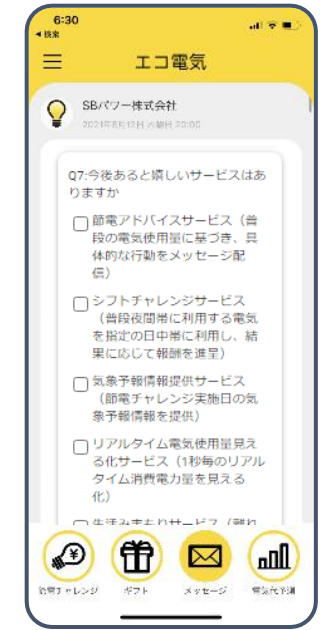
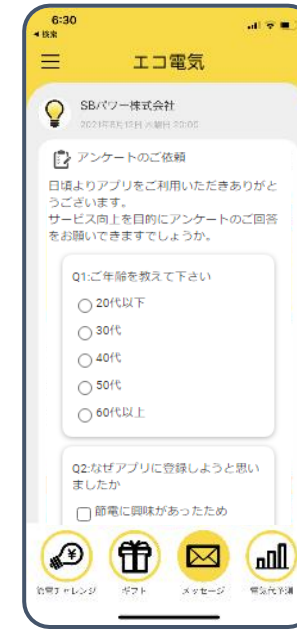
例：節電アドバイス



無償のアンケート平均回答率

32.4%※4

例：サービス満足度に関するアンケート



※1 2022/9/16-2022/9/30の期間中、節電呼びかけた延べ対象世帯数に対し、参加応答いただいた延べ世帯数の比率を平均参加率として算出
※2 2020/7/16-2022/9/30の期間中、節電呼びかけ世帯(544,003)のうち、参加いただいた世帯(373,912)の比率を1回でも参加いただいた世帯として算出

※3 2022/1/1-6/29の期間中、対象者延べ557,692世帯に配信したメッセージの平均の閲覧実績
※4 2022/1/1-6/29の期間中、対象者 362,529世帯に配信した実績

【参考】外部評価

お客さま評価

4.4 / 5

評価件数：60,727件



※App Store(iOS)における実績 (2022年10月11日現在)

第三者評価

分野	受賞	評価者
エネルギー	省エネ大賞 経済産業大臣賞 (最高位) 	経済産業省後援 省エネルギーセンター
	省エネコミュニケーション・ ランキング※ 満点による5ツ星 	経済産業省 資源エネルギー庁
通信 モバイル	MCPC award SDGs特別賞 	総務省、JEITA後援 モバイルコンピューティング 推進コンソーシアムMCPC

※ 電力・ガス会社による省エネに関する一般消費者向けの情報提供やサービスの充実度を調査し、取組状況を評価・公表する制度

弊社DRサービスの他事業者様展開事例

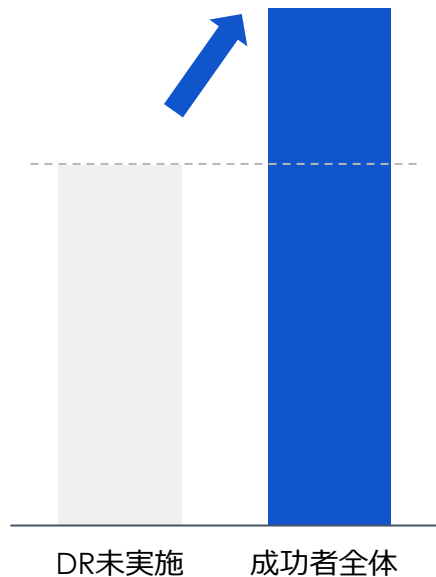
自社のお客さまに限らず、大手小売電気事業者様へのDRサービス提供を通じ、より多くのご家庭における省エネ/節電を推進

九州電力様

2021年2月よりアプリでのDRサービス提供開始
下げDRに加え、上げDRにも対応



平均0.36kWh創出/世帯・日
(0.20kWh/30分)



東京電力様

2022年6月よりメールでのDRサービス提供開始



東邦ガス様

2022年8月よりアプリでのDRサービス提供開始





本資料の著作権はSBパワーおよびエンコアー・ジャパンに属し、無断複写・転載を禁じます。
本プレゼンテーションの一部または全部をいかなる形式であれ、使用または転用する場合は、
SBパワーおよびエンコアー・ジャパンによる許可が必要です。